

誓 約 書

私、_____（甲）は、以下の諸項目を固く守り、PDエアロスペース株式会社（乙）の宇宙ハウスメンバーとして、業務を遂行致します。

第1条（目的）

乙の業務目的は、次のとおりとする。（以下、「本業務」という）

- （1）商業運用を目的とした宇宙機の開発を行う。
- （2）上記機体の運用を含め、関連するビジネスを展開する。
- （3）その他、顧問業務、受託業務などを行う。

第2条（秘密保持の義務）

1. 甲は、本業務を通して得た一切の情報（以下、「秘密情報」という）を、本業務以外のために使用してはならない。同時に、第三者に開示・漏洩してはならない。特に、インターネットを介した情報漏洩に留意しなければならない。
2. 甲は、秘密情報の保管場所を定めて厳重に保管しなければならない。
3. 本業務期間中に取り扱うパソコン（秘密資料が保管されているもの。貴社支給・私物問わず）には、ファイル共有ソフト等、情報漏洩の危険性があるソフトのインストールおよびネットワークへの接続を一切行ってはならない。
4. 甲は、本業務へ参加終了、又は、秘密情報を保有する必要がなくなった場合、これら秘密情報をすみやかに、乙に返却しなければならない。

第3条（第三者の協力）

本業務を円滑に遂行する為に、他の企業或いは大学等研究機関、再委託するなど、第三者の協力を得る場合は、事前に乙に対し諒解を得る。このとき原則として、相手側と義務条項、条件などを書面にて取り交わすものとする。

第4条（成果の取り扱い）

本業務で生じた製作物（機体やエンジン等の開発品、図面、プログラム、取得データ、写真、映像など）の所有権、著作権（著作権法第21条から第28条までに定める全ての権利を含む）、管理権、その他財産的権利は、すべて乙に帰属されるものとする。但し、知的財産権については、発明者主義を基本とする。

第5条（肖像権の使用）

1. 乙は、本業務に関係する範囲において、甲が含まれる動画、画像および写真、ならびに甲の発言内容等（以下、肖像権）というを甲に特段の同意なく使用することが出来る。但し、甲より個別に使用禁止の要請があった場合には、この限りではない。
2. 上記1項は、本契約の開始から有効となり、本契約終了時に無効となるものとする。但し、本契約終了までに、インターネットを含む、放送、広告、印刷物、商品等などに掲載、頒布された内容については、上記の限りではないものとする。（すなわち、乙は画像等の回収の義務を有しない）

第6条（迷惑行為の禁止）

甲は、ブログやSNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）、インターネット上の電子掲示板等いかなる媒体においても、乙の事業およびブランドの品位を損なう行為をしてはならない。

第7条（損害賠償）

甲または乙は、相手方の義務条項の不履行によって損害を被った場合は、互いに損害賠償を請求することができる。

第8条（契約終了、解除）

1. 乙は、本業務への契約終了に当たっては、その旨を甲に対し、30日以上前に文書にて通知する。
2. 乙は、甲が義務条項の不履行、或いは違法・不当な行為を行った場合は、直ちに参加を解除させることができる。
3. 甲は、自己都合により契約解除を申し出る場合は、30日以上前に文書にて通知する。

第9条（協議解決）

本誓約に関して疑義を生じた場合、または本誓約に定めのない事項については、甲乙協議して解決する。

第10条（有効期間）

本契約の有効期間は、仮採用の日から第8条規定の契約終了或いは解除の執行までとする。ただし、第2条（秘密保持の義務）及び第4条（成果の取り扱い）の規定は、本誓約終了後も有効に存続するものとする。

第11条（その他）

1. 本契約は、日本語に準拠し及び解釈される、日本語版が他の言語版に優先する。英語版若しくはその他の言語に訳す場合、効力のない参考文献とみなす。
2. 本契約は、日本法に準拠し、日本法に従って解釈される。
3. 両当事者は本契約から生じ又は本契約に関連して生じるすべての紛争若しくは訴訟において、名古屋地方裁判所を専属的管轄裁判所となることを合意する。

本誓約の証として、本書2通を作成し、甲乙記名押印のうえ各々1通を保有する。

年 月 日

甲 住所

氏名 _____ 印

乙 住所 愛知県名古屋市緑区有松3519番地
PDエアロスペース株式会社
代表取締役社長 緒川 修治 印

※保護者 住所

氏名 _____ 印

※誓約日において満20歳未満の方は、保護者の署名が必要